

# ● ● ● 経営情報あれこれ ● ● ●

≫ ≫ ≫ ≫ ≫ ≫ ≫ ≫ ≫ ≫ 令和4年3月号 ≪ ≪ ≪ ≪ ≪ ≪ ≪ ≪ ≪

## ★令和4年の国家予算★

令和4年4月1日から施行される「令和4年の一般会計予算」が衆議院を2月22日通過し、3月中に成立する見込みです。今回は、国民生活・企業活動に影響を及ぼす令和4年予算について、紹介させていただきます。

### 1, 一般会計の歳入と歳出

令和4年年度（令和4年4月～令和5年3月）の日本国の予算は、次のとおりです。

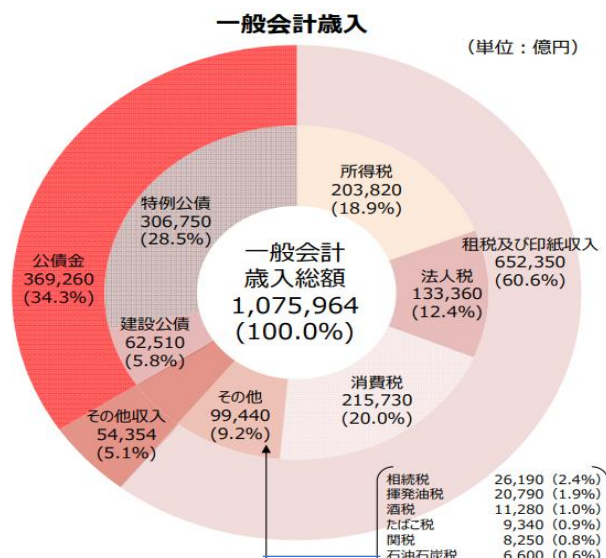
#### (1) 歳入

令和3年の歳入予算 106.6 兆円と比較し、令和4年の歳入予算は、107.5 兆円とほとんど変わりません。

しかし、歳入の内容が大きく変化しています。

令和3年は、歳入の46%が国債ですが、令和4年予算では、国債は34.3%です。

その大きな要因は、経済成長率を3.6%増加と見て、税収が令和3年以上に増加すると見込んでいます。



一般会計の3年比較

(単位：兆円)

		令和2年	令和3年		令和4年
		(決算)	令和3年(当初)	令和3年(補正後)	(当初)
歳出	税金収入	60.8	57.4	63.9	65.2
	その他	15.1	5.5	13.0	5.4
	国債	108.6	43.6	65.7	36.9
	計	184.5	106.6	142.6	107.5
歳出		147.6	106.6	142.6	107.5

(注1) 令和2年の決算ではコロナ禍と景気対策で歳出が147.6兆円です。これを賄うため、国債を108.6兆円発行しています。

(注2) 令和3年の補正予算でも、国債は、65.7兆円の発行です。

### ①政府予算の前提

税収が前年に対して、増加するとする根拠が、GDP 経済成長率の増加です。政府は、令和4年の経済成長率を3.6%と予測して、予算を立てています。

<政府予算の前提となった経済指標>

	平成30年度 (実績)	令和元年度 (実績)	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績見込み)	令和4年度 (見通し)
名目GDP成長率	0.1%	0.2%	▲3.9%	1.7%	3.6%
名目GDP	556.3兆円	557.3兆円	535.5兆円	544.9兆円	564.6兆円
実質GDP成長率	0.2%	▲0.7%	▲4.5%	2.6%	3.2%
消費者物価上昇率	0.7%	0.5%	▲0.2%	▲0.1%	0.9%
完全失業率	2.4%	2.3%	2.9%	2.8%	2.4%

### ②世界の景気

コロナウイルス、米国、EUをはじめ、多くの国が物価上昇を抑えるため、政策金利の引上げを行い、又は引上げの予定です。このため、世界の景気は、年末に向けて減速していくと予測されます。

これに、ロシアとウクライナとの戦争、中国経済の減速が加わります。日本経済のみが順調に成長すると想定することは、難しいといえます。

### (2) 歳出

令和4年の歳出予算は、107.5兆円であり、その内コロナ対策費は5兆円です。国の歳出は、国民生活及び企業活動に大きな影響を及ぼします。

#### ①主要な歳出項目

歳出の主要な項目は、次の円グラフのとおりです。

#### イ、社会保障費 (36.2兆円)

社会保障費は、一般会計でなく特別会計で収入と支出が行われます。一般会計の社会保障費は、特別会計で不足する費用(税金負担額)に関し、特別会計に支出するものです。

高齢化社会に伴い、毎年支出が増加しており、令和4年は36.2兆円の税金負担です。

#### ロ、公共事業費 (6.0兆円)

公共事業費は、毎年6兆円前後が確保され、防災・国土強靱化に支出されま

す。

#### ハ、防衛費 (5.3 兆円)

防衛費は、GDP の 1% 以内の枠で予算化されています。

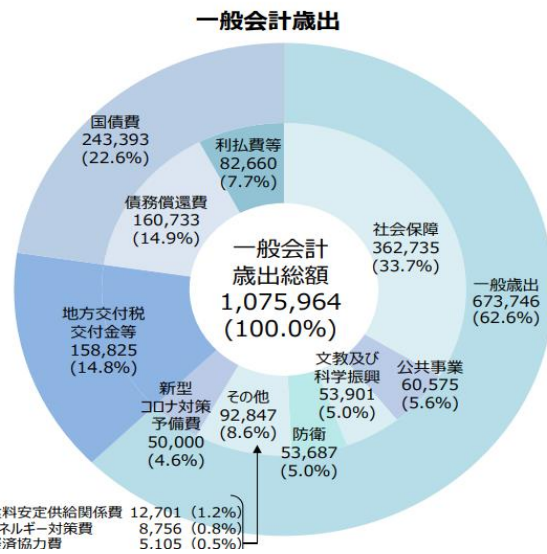
#### ニ、国債費 (24.3 兆円)

国債の発行・償還・利息等にかかる経費です。

毎年、その費用は増加しています。

#### ホ、文教・科学振興 (5.4 兆円)

#### ニ、中小企業対策費 (0.1 兆円)



## 2. 世界の防衛費

国際社会が緊迫する中で、世界各国は多額の防衛費を支出しています。

次の表は、2020 年の各国の防衛費支出です。

### (1) 少ない日本の防衛費

日本の防衛費は韓国とほぼ同程度です。世界各国は、防衛費の支出を増加させていますが、米国では 2021 年防衛費を減少させ、同盟国への負担を増加させています。

順位	国名	防衛費支出 (百万US\$)
1	米国	778,232
2	中国	252,304
3	インド	72,887
4	ロシア	61,713
5	イギリス	59,238
6	サウジアラビア	57,519
7	ドイツ	52,765
8	フランス	52,747
9	日本	49,149
10	韓国	45,735

### (2) 防衛予算の増加

今後、日本を取り巻く環境の中で、米国が防衛支出削減

を継続する予定であること、中国、ロシア、北朝鮮が軍備を増強していることから、日本の防衛費支出は増加する見込みです。

## ★事務所から★

半導体、サプライチェーン、資源価格高騰、コロナウイルスの影響、ロシアのウクライナ侵攻等により、生産者物価、消費者物価は世界的に大幅に上昇しています。利益の確保のため、適切に行動して下さい。(公認会計士辻中事務所、税理士法人みらい)